

御園小学校のきまり

2023年度御園小学校

生徒指導部

御園っ子のマナー

すすんであいさつをしよう

正しい身なりをしよう

時間を守ろう

3密がかさならないように気をつけよう

・空気の流れかえをしよう

・多くの人が集まらないようにしよう

・手がとどきよりで話さないようにしよう

1、服装、身だしなみについて（着こなし方に気をつけましょう）

(1) 学校での服装・身だしなみ

・学校での服装は標準服。(紺の上下に、白のシャツやブラウス)

・夏は原則、白のポロシャツ・ブラウスに紺の半ズボンおよびスカート。

(半ズボンが下がるようならば、華美でないベルトをする)

・シャツの裾は、ズボンの中に入れる。

・くつしたは、くるぶしがかくれるもので白・黒・紺の無地を基調としたものとする。

・冬の寒い場合、紺または黒の長ズボン(制服の長ズボン)、黒・紺・白のタイツ、レギンスをはいても良い。但し、レギンスの場合は靴下との間に肌が見えないようにする。(ジーパン、ジャージは不可) また、上着の下に防寒としてえりなしのベスト・セーター(白・紺・黒)などを着ても良い。但し、そでやすそから出ないようにする。普段は、できるだけ制服を着て生活出来るように調節をする。

・下着は、白を基調とし、汗を吸い、ポロシャツやブラウスから色や柄が透けにくいものにする

・登下校には、安全帽を必ずかぶる。(風の強い日は、ランドセルに入れる)

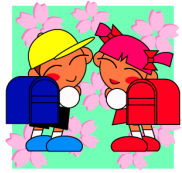
・防寒のために、ニット帽子、マフラーやネックウォーマーを使用してもよい。

(但し、安全のため短いものを使用する。)

・左むねに、ネームプレートをつける。(ポケットの中に入らないように制服に直接つける。)

・頭髪・まゆ、つめは加工しない。(髪染め・パーマ・デザインカットなど)

・髪飾りはつけない。髪が肩にかかる場合は結ぶ。(ゴムは、黒・紺・茶など華美でないものにする)



(2) 体育の服装

・白の半そで(長そで)体操服に紺の短パン

・体操服の左むねに名前をつける。

・赤白帽子には、ゴムひもをつける。

・冬の体育時寒い場合、白の長そで体操服を着る。下はジャージ(黒・紺・青・白を基調とした無地のもの。フード付は禁止)でもよい。

・体育を見学する場合は、理由も合わせて、なるべく保護者に連絡帳を書いてもらうようにする。



(3) 水着

- ・市販のスクール水着か競泳水着で、体にフィットし、色は青・紺・黒を着用する。
- ・セパレート形式でもよいが、お腹がでないものを着用する。
(但し、1, 2年生女子はワンピース型がのぞましい)

(4) はきもの

- ・うちばきは白色で、運動に適したズック。
(高学年は運動量の関係で、ヒモで結ぶタイプの物がのぞましい)
- ・通学には、外での体育の場合も考え、運動に適したものとする。
- ・ズックには、名前をつける。(うちばきのかかとに書く)
- ・冬の防寒ぐつは、かかとの低いものにする。
- ・ズックのかかととはふまない。



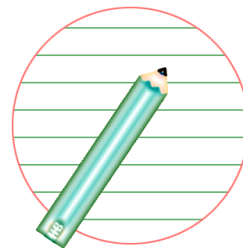
2. 持ち物について

- ・ふでばこは、原則箱形のものとする。
学校で決めている道具が入り、あまり大きくなく派手でないシンプルなものにする。
- ・飾りをつけず、缶でできたものは使わない。ジッパー型は不可。
- ・鉛筆4～5本(学習に集中できる無地のもの)、赤青鉛筆、ネームペン、消しゴム1つ(にのびよく消えるもの)、ミニものさし(無地・透明で15cm程度)
- ・シャープペンシルなど上記以外の筆記用具は持ってこない。
- ・下敷は、プラスチック製の無地でじょうぶなもの。
- ・通学用カバンにキーホルダーなどおもちゃになるものや、危険なものをつけない。
- ・学校には学習に必要なでないもの、およびお金は持ってこない。
(家族旅行などのおみやげなどは持ってこない。転出するときもプレゼントは持ってこない。)
- ・持ち物には必ず名前を書く。(手元にもどらない落とし物をへらすため)
- ・天候の急変(ゲリラ豪雨、吹雪など)に備えて、ランドセルには、カップを必ず入れておく。)
- ・家のカギや学童のカードなどは、身につけずにランドセルの中に入れておく。

3. 歩行について

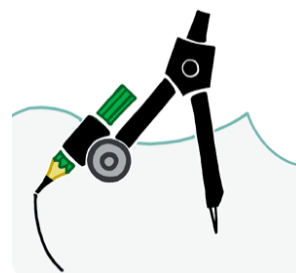
(1) 登下校

- ・通学路を守る。
- ・7時40分～8時10分の間に学校に着くように家を出る。
- ・忘れ物をして、家に取りに帰らない。(放課後も取りにこない)



(2) 廊下・階段の歩行

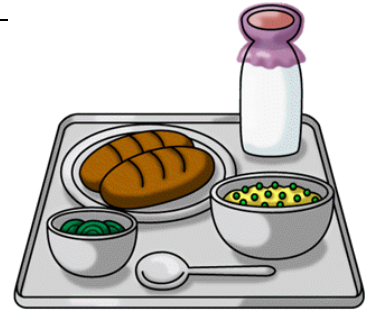
- ・廊下・階段は右側を歩き、走らない。
- ・階段の手すりは滑らない。
- ・授業中の教室移動は話をせず、静かに歩く。



4、遊びについて

(1) 休み時間

- ・次の時間の用意をしてから休む。
- ・決められた場所で遊ぶ。
- ・内ばきと外ばきの区別をする。
- ・放送が入ったら授業中と同じように口をとじ、動きを止めて聞く。
- ・チャイムスタートで学習を始められるように教室にもどる。



(2) 放課後

- ・終わりの会の後、用事のない人はすぐに下校する。
- ・用事があるときは、先生に話を残す。
- ・下校時刻は、基本的に6限の日4時、5限の日3時。

5、みんなで使う場所

(1) 玄関

- ・下足箱の上の段には内ばき、下の段には外ばきをかかとをふちに合わせて入れる。
- ・雨がさは、まいてとめてからかさたてに入れる。

(2) 体育館

- ・使用割にしたがって、ゆずり合って使う。
- ・体育用具室にはかかってに入らない。
- ・ステージにはぜったいに上がらない。

(3) 特別教室・準備室・空き教室

- ・用事のないときは、入らない。

(4) その他

- ・チャイムを守って学習を始める。
- ・放送が入ったら静かに聞く。



6、校外での生活について

(1) 遊びに出るとき

- ・コロナウィルス感染防止のために、お家の人に相談せずに友だちの家では遊ばない。
- ・行き先を知らせてから遊びに出かけること。
- ・留守の場合は、行き先のメモなどを書いておいておく。
- ・校区外へは、子ども同士では出かけない。(校区外に出かけるときは、原則保護者同伴とする)
- ・5月から8月は夕方6時まで、9月から4月は夕方5時までには家に帰る。

(野々市市防災無線メロディーに合わせる)

(2) 自転車の乗り方

- ・交通のきまりを守ること。
(並走、二人乗り、飛び出し、かささし運転、追いかけっこはしない。左側通行を守る。)
- ・ブレーキ、ハンドル、かぎなどの点検をする。
- ・サドルの高さ(両足が同時に地面につく)を調節して乗る。
- ・自転車からはなれるときは、必ずかぎをかける。
- ・自転車にのるときは、原則ヘルメットをかぶる。
- ・暗くなったら、乗らない。(やむなく乗るときは、点灯する。)
- ・子ども同士で、自転車での遠乗りはしない。
- ・御園小校区は、交通量が非常に多いので気をつける。

(3) 遊ぶときの注意

- ・子ども同士で、ものの交換やお金をおごったりおごられたりはしない。
- ・踏切内や線路では絶対遊びません。
- ・火遊びや危険な遊び、他の人に迷惑のかかる遊びはしない。(エアガン・BB弾等は禁止)
- ・花火は大人といっしょにすること。
- ・海、山、キャンプ、サイクリングなどは、保護者・指導者と行くこと。
- ・スケートボード、キックボード、ブレイブボードは、道路では乗らない。また、公園を使うときは、決まりを守って遊ぶこと
- ・パソコン・ゲーム機(オンラインゲーム)・タブレット等はお家のひととルールを決めてから使用する。
また、友だちの家のルールも大切にする。特にインターネット環境につながるときは、しっかりとルールを守り、トラブルに巻き込まれないようにする。

(4) 行ってはいけない場所

- ・ボーリング場、大規模店、映画館、飲食店、バッティングセンター、カラオケボックス、ゲームコーナーは子ども同士では行かない。
- ・パチンコ店、インターネットカフェ、ゲームセンター、複合施設へは、保護者といっしょでも入らない。

この2つの決まりは、野々市市にある小中学校7校で共通理解のもと決めているものです。

(4) その他

- ・知らない人についていかない。 ・友だちの家に泊まらない。

7. その他

- ・学校を欠席するときは、必ず連絡する。
- ・忘れ物をしないようにする。

「忘れ物、しない、させない、取りに来ない」安全面からも学校での忘れ物は取りに来ないように指導しています。

